

漁海況情報第1報 (2023年4月25日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0139

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

北上暖水の波及により、沿岸域の表層および100m深水温は平年より極めて高めとなっています。

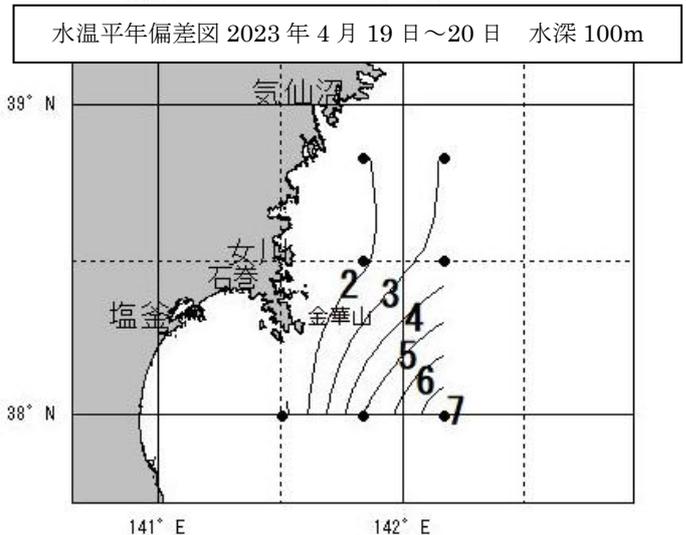
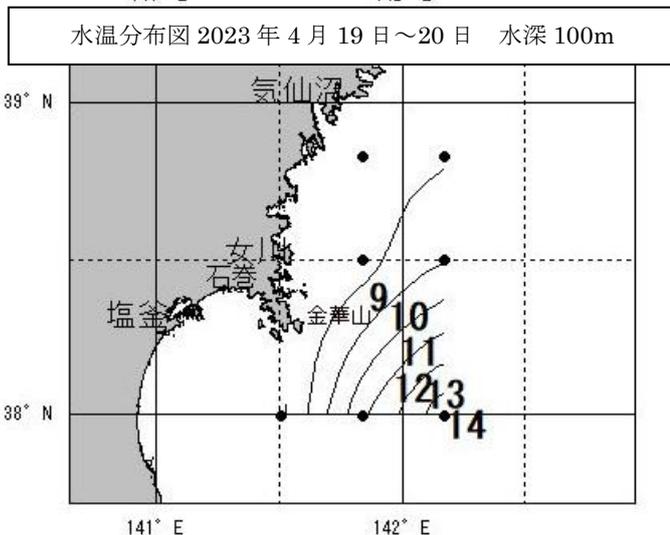
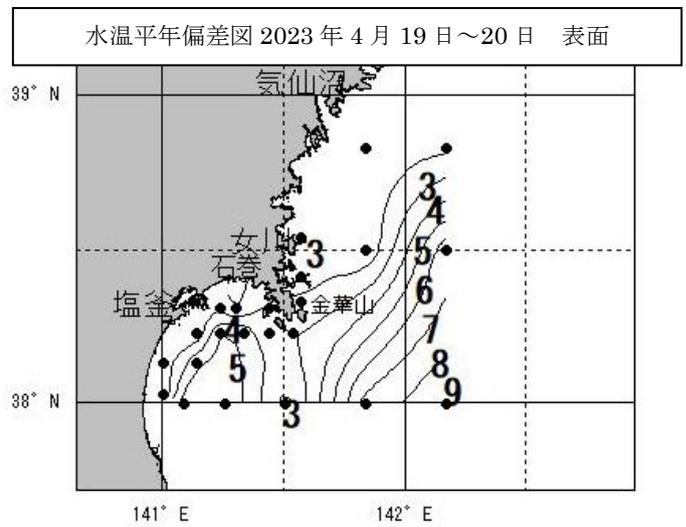
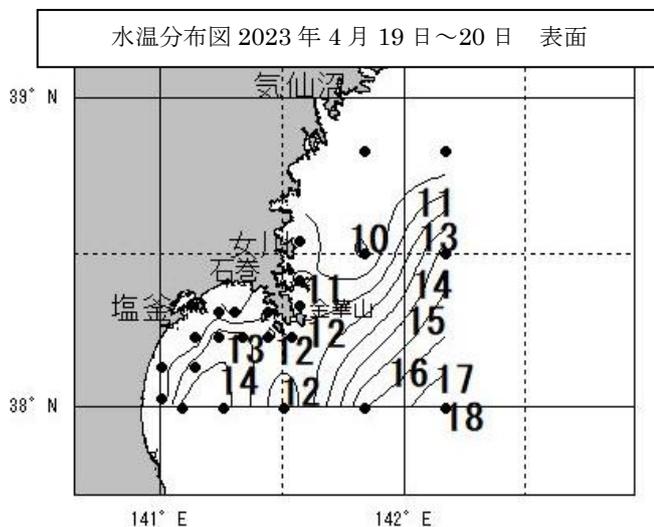
北編傾向にある黒潮続流からなる暖水波及の影響により、宮城県沿岸の表面水温および100m深水温で9～18℃台となっています。また、平年水温と比べ、表層および100m深水温で2～9℃高く、3月に続き38°N、142°E以東付近で最大9℃と高い傾向です。[P1. 水温水平分布図] [P1. 水温平年偏差図]。水温鉛直では、38°50'N、142°E以東の水深200m以深で親潮系冷水が差し込み、水温が低くなっているところがあります。[P2. 水温鉛直断面図]。

(一社) 漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮系水域は、親潮第一分枝の先端が北海道襟裳岬で停滞。[P2. 東北海域の海況図：(一社) 漁業情報サービスセンター]。

4月中旬の定地水温は10～13℃台で、気仙沼(杉の下)、田代島、亶理で極めて高め、他の観測点では高めとなっています。なお、歌津についてはメンテナンス中のため、観測を停止しています [P3. 定地海洋観測図]。

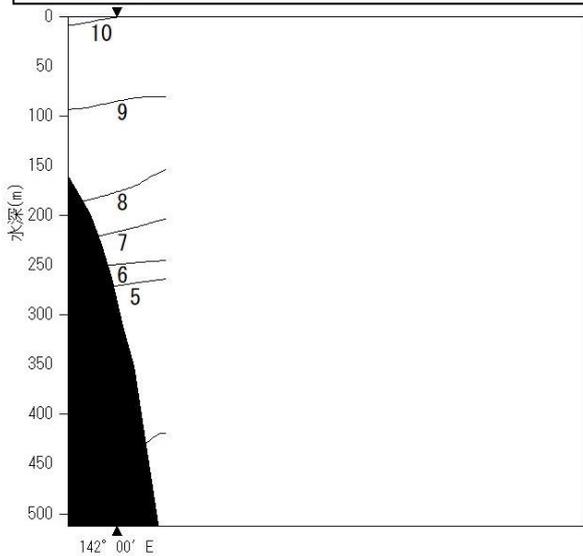
・水温水平分布図

・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)

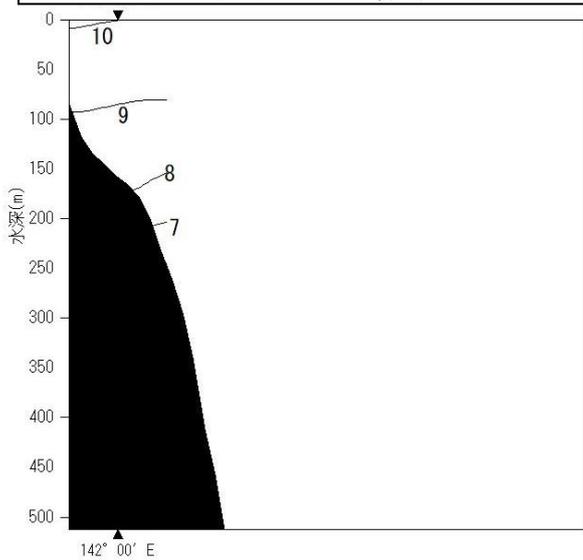


・水温鉛直断面図

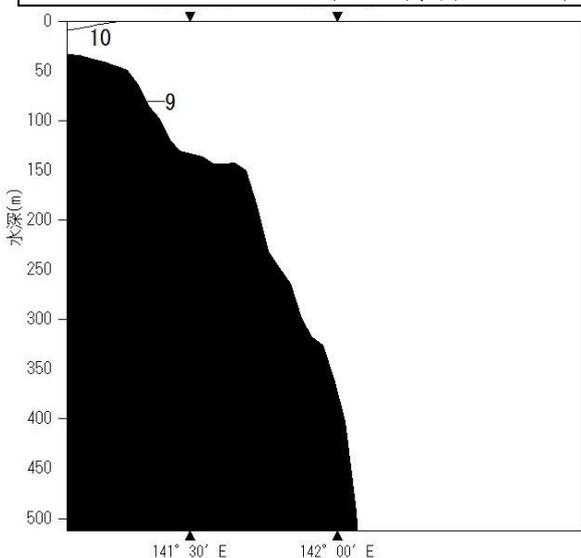
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)



38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

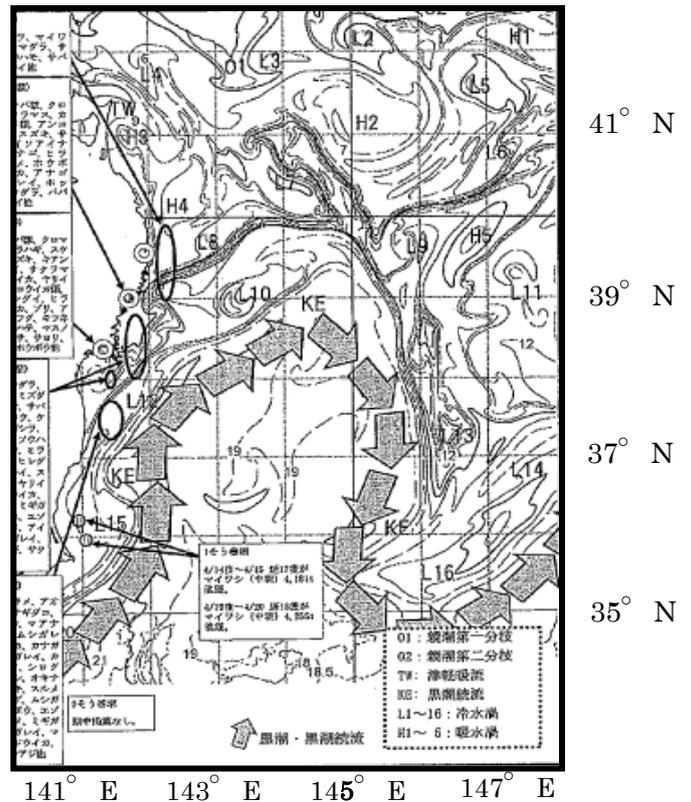


38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2023年4月20日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

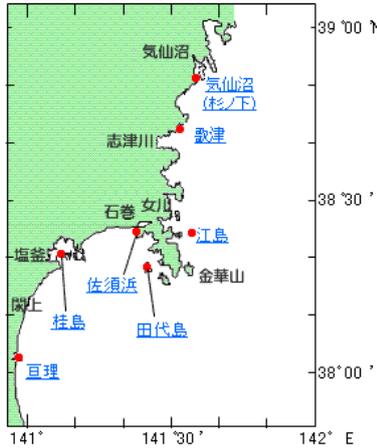
【海況】 (4月20日表面水温)

- ・親潮系水域は、親潮第一分枝の先端が北海道襟裳岬沖で停滞。沖合の東経 146~148 度付近にあった親潮第二分枝は、暖水渦の東進で冷水域を残して北退。
- ・津軽暖流の東への張り出しは、北海道三石沖で停滞。
- ・黒潮続流は、房総~日立・鹿島~常磐~三陸南部沖を北上し、沿岸側波及暖水が房総~仙台湾沿岸に分布。黒潮続流は、宮城県気仙沼沖まで北上し南東~南南西に流去。波及暖水(6°C台)の北端は、道東沖に達して、暖水渦を形成。

【漁況】 (4月15~4月20日)

- ・巻網：1 そう巻網は日立・鹿島沖海域で操業の延 33 隻がマイワシ 8,436t 漁獲。2 そう巻網は期中操業なし。
- ・定置網：石巻はマイワシ、サバ類、クロマグロ、ウマヅラハギ主体。
- ・カツオ竿釣：日本太平洋中部海域、南西諸島周辺海域、伊豆諸島周辺海域、北西太平洋南部海域、日本太平洋南部海域で 6 日間操業の延 81 隻が 474t 漁獲。

・ 定地海洋観測



	4月中旬		平年差	前年差
気仙沼 (杉ノ下)	10.9	極めて高め	2.4	1.8
歌津	—	—	—	—
江島	10.4	高め	2.1	2.8
田代島	11.9	極めて高め	2.6	1.8
佐須浜	12.1	高め	2.1	1.2
桂島	12.9	高め	1.6	0.1
巨理	13.6	極めて高め	2.5	1.3

※—：メンテナンス中

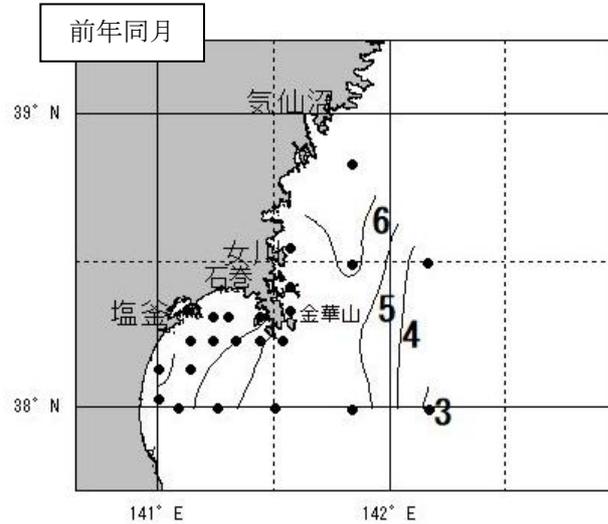
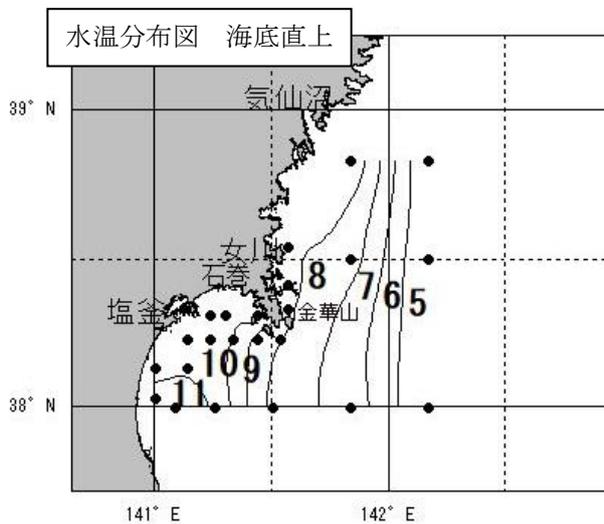
※平年値 = 過去30年
 ※佐須浜 (過去10年)
 ※歌津 (平成28年12月から観測再開)
 ※桂島 (平成24年3月から観測開始)
 ※巨理 (平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、<http://www.miyagi-suisan-navi.jp>でも公開中です。

・ 海底直上水温図

・ 海底直上水温(2023年4月19日～20日)

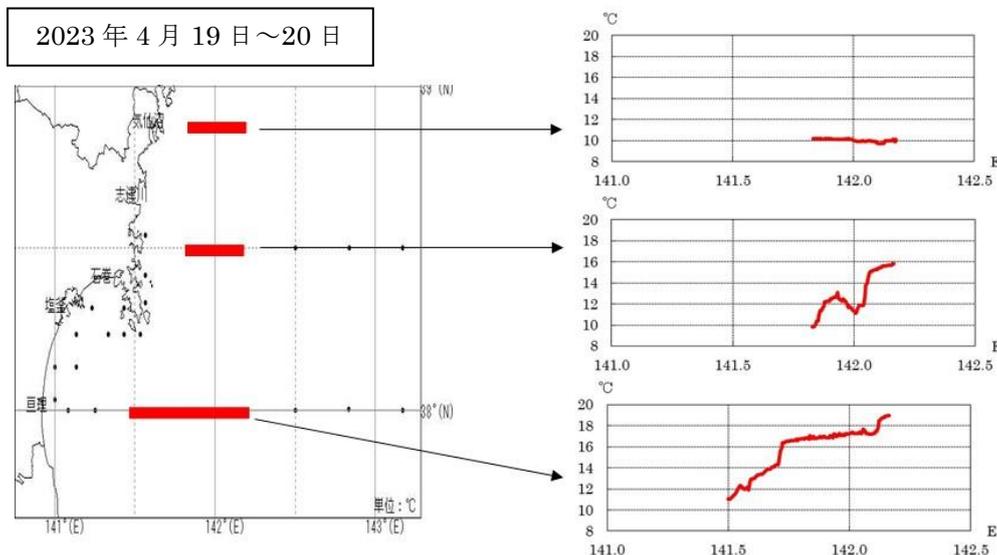
・ 海底直上水温(2022年4月6日～20日)



(※観測水深は 500m までです)

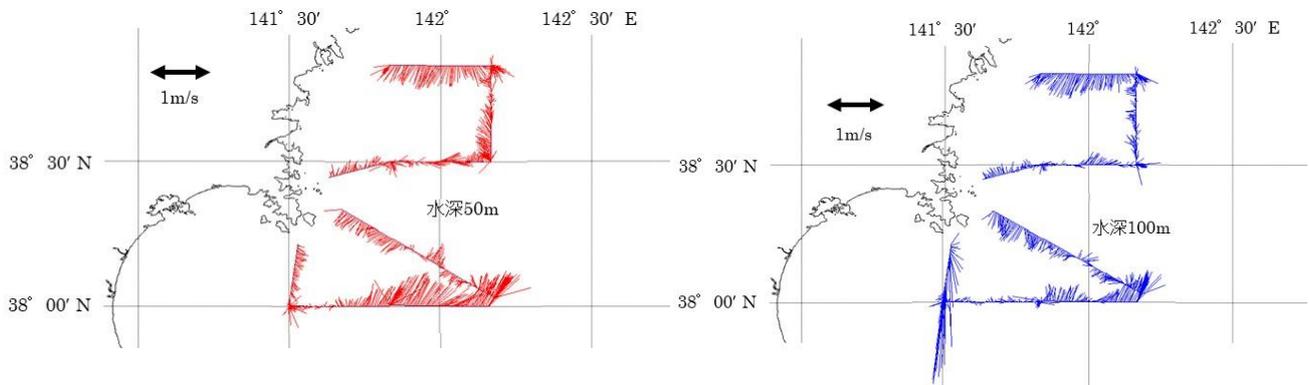
2. 表層水温情報

みやしおによる航走表面水温については、次のとおりです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。



4. 漁況

3月の水揚量は前年と比較して、メバチの水揚量が大幅に増加したほか、ババガレイ、マイワシが増加しています。一方、カタクチイワシ、スケトウダラ、キチジなどは減少しています。

(単位：トン)

2023年3月	沖底	小底	旋網	サンマ棒受	竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
ピンナガ									309		1	310	212%
メバチ									77		0	77	494%
サバ類											0	1,026	185%
ヒラメ	4	3				0	1				1	9	98%
マコガレイ	0	2				0	2				4	7	91%
マガレイ	0	1				0	0				0	1	46%
サメガレイ	27	0				0	0				0	27	134%
ババガレイ	79	2				0	1				7	89	539%
ヤリイカ	25	3				9					1	39	208%
マイワシ	246	9	927			4,031					29	5,242	481%
カタクチイワシ						9					0	9	37%
マダラ	98	4				12	0		0		11	126	73%
スケトウダラ	527	6				1	0		0		1	535	32%
キチジ	53										0	53	27%

※宮城県総合水産行政情報システムによる集計(暫定集計値)
※0は1トン未満の水揚げを示す。